



水上村立水上学園だより

いちぶさ

令和6年7月19日(金)

校長 東 篤哉

39日 成長する夏休みに

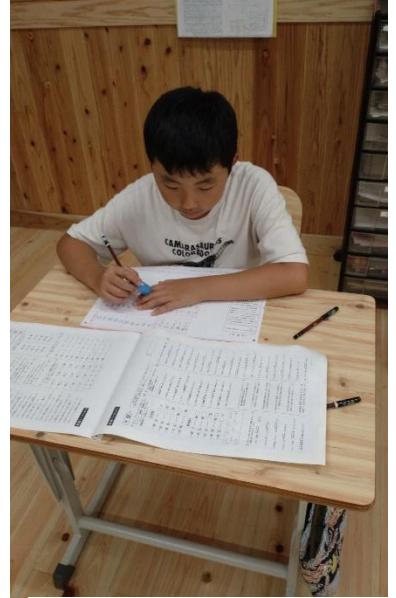
授業日72日間の一学期が終わりでした。何より、子供たちに大きな事故やけがなく無事に一学期を終えることができたことをとてもうれしく思っています。

そして、体育祭、生徒総会、人権集会、中体連等々行事ごとに大きく成長する子供たちを間近で見ることができたことも、私にとって大きな喜びでした。

今年度の本校教育の柱は、「3つのステージと施設一体型校舎を生かした『水上村ならではの』の教育を創造する」です。保護者の皆様はじめ地域の皆様のお力もお借りしながら、子供たちに力を付ける教育活動に取り組んでまいります。引き続きご支援、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

明日から39日間の夏休みとなります。子供たちには、何より安全に元気に過ごすこと、その上で、学習、運動、体験活動、何かしらで成長する夏休みにしてほしいと願いました。8月28日(水)ひと回り大きくなった子供たちに会えることを楽しみにしています。

漢字検定にチャレンジ



黙々とがんばる5年生

7月5日(金)放課後、第2ステージ(5〜7年生)、第3ステージ(8・9年生)の子供たち36人が漢字検定にチャレンジしました。

チャレンジする級は、8級から準2級までとそれぞれ。黙々と検定に挑む姿が見られました。目標に向かって挑戦する子供たちを頼もしく思います。

漢字検定、英語検定の費用については、村の大きな支援をいただいています。感謝の気持ちをもって、子供たちへの指導を続けていきます。

第2回学校運営協議会開催

7月12日(金)、学校運営協議会を開催しました。

学校運営協議会とは、学校、保護者、地域の皆さんで知恵を出し合い、協力しながら子供たちの豊かな成長を支える仕組みをいいます。協議会の委員は、職員含め16人です。

学校とは異なる視点からの意見は、学校教育を進めていく上でとても大切です。背中を押していただいたり、立ち止

まり考える機会を与えていただいたりしています。今回は、本年度の学校経営方針について説明し、承認をいただきました。

本校は、義務教育学校として新たな歩みを始めただけです。保護者の皆さまだけでなく、広く地域の皆さまからも意見をいただきながら、地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えています。



熱心にご協議いただきました

ふた回り成長しました

6年生鹿兒島での体験学習

7月8日(月)〜10日(水)、6年生を対象とした二泊三日の体験学習を実施しました。

海でのカヌー体験、野外炊飯、テントでの宿泊、そして登山と、おそらく県内の学校の中で一番充実した内容の体験学習であったと思います。

特に2日目の登山は、6時間近く歩く

行程となっており、体力的に少し心配していましたが。しかし、誰一人弱音を吐く子もおらず、励まし合い、助け合いながら元気に2つの山を登り切りました。

この登山に向けて、ひと月あまり走り込みをしてきた子供たちにとっては、当然の結果だったかもしれませぬ。3日間の学習を終えた子供たちは、ひと回りもふた回りも成長したように感じました。

これから、さらに学園を引っばるリーダーとして活躍してくれるものと期待しています。



標高 1182m 御岳山頂にて

緊急連絡用 フォーム

早朝、深夜、休日
等に活用ください

